

私の「今年の漢字」2022

H.B. さん：「健」

今年は例年になく体調を崩し病院へ通うことが多く、仕事をリタイアしたことで緊張感が失くなったからかと反省しています。
健康であることのありがたさを感じた一年でした。

K.H. さん：「謝」

この10間、楽しくフランス語を学ぶことができました。
始めは、学生時代の錆びついた記憶しかなかったのが、文法や発音を学び、今や、フランス語の小説を曲がりなりにも、読めるようになりました。
毎月の例会は読書の励みになり、にんじん会は楽しく、刺激的でした。
前半、カラオケまで繰り出したのが思い出されます。
これら全て、原野先生と会員みなさんのお蔭であると、感謝の念で一杯です。
これからは、独力で、読書を続ける積もりです。
残留のみなさんも楽しく、会を続けられますように。

N.H. さん：「突」

歩いている最中、突然膝ガクン—半月板損傷。
動かすな、動くな、動く時は松葉杖を。
自宅塾居、諸々の予定すべてキャンセル、楽しみにしていた友人との1泊旅行、会食会、コンサート、映画、・・・すべて消滅、無。
原因—加齢、80年間休みなく使ってきた体、歳をとるとはこういうことだったのか。
健康のありがたみを噛み締めた1年でした。

H.K. さん：「恩」

この10年間、フランス語のテキストを読む会で、楽しい時間を過ごすことができたのは、先生や会の皆さまのおかげと感謝しています。今は、フランス語の勉強は休憩していますが、朗読CDやシャンソンを聴いて、フランス語に触れています。
今年も、これまでもフランス語に慰められました。ありがとうございました。

H.M. さん：「縁」

ご縁あって先生や会の皆さまと10年間楽しくお勉強することができました。
本当にありがとうございました。

Mar.S. さん：「満」

飲食店の不手際により満腹を得たことが何度か重なったので、満腹の「満」にしました。
蕎麦屋さんが不手際(待たされた上に忘れられていた)のお詫びにと、倍量の蕎麦が出されました。私が少食な人間でなくて良かったです。
パン屋さんが不手際(違う品がきた)のお詫びにと、間違えて届けたパンはそのままくださり、更に大きなパネトーネをくださいました。私が少食な人間でなく

て良かったです。

明石焼き屋の不手際(タコを注文したのにアナゴがきた)のお詫びにと、更にタコの明石焼きが出されました。私が少食な人間でなくて良かったです。

May.S. さん：「静」

収束するかと思ったコロナが続き、「動」というより「静」の早い一年でした。そんな日常にもアクセントのような楽しみがあり、振り返りながらじんわり幸せを感じています。無事こうして年末を迎えることができ感謝です。

T.S. さん：「普」

2月、朝起きると右膝に激痛が、歩けない、半月板損傷の診断。それから足を引きずり歩くこと数か月。夜は熟睡できず慢性睡眠不足、お稽古事もほとんど中止。悶々とした日々が続くも12月頃になって少し痛みが残るもののやっと普通に歩けるようになりました。階段もまっすぐ降りれるように、車の運転も楽になりました。ラッキー！　うれしい！　盆と正月が一緒に来たような感じ（笑）何気ない日常生活を普通に送れることが、とてもありがたい事だと身に染みた1年でした。

M.T. さん：「生」

孫の誕生まで、生まれてからドキドキの1年でした。

R.Y. さん：「守」

体調を崩すことが多かった孫をよく預かった一年でした。子育て時代より体力が落ちてしんどいけど、以前は気がつかなかった事も多く、一人反省会ばかりです。今年は例年になく懸賞がよく当たり、クリスマスケーキが2個も当たったのは、きっと子守りの神様が疲れた婆を憐れんでくれたのでしよう。